



発行所 城南新報 宇治市宇治原町 電話 (0774) 24-1221 FAX (0774) 22-5754 E-mail jshinpou@ybb.ne.jp

心華みのり幼稚園 宇治市神明石塚65 電話 0774-43-1177

開浄水場 地元、原告団311人 休止問題

# 16日に宇治市を提訴へ

## 市は来週にも 差止め、仮処分求める 切り替え執行

宇治市の開浄水場休止問題で市水道部から話し合い打ち切りを通告された地元は311人の原告団を結成、開地区自治連合会の俊正和寛会長を代表に揃えて16日に宇治市を相手取って京都地裁へ提訴する。要求は「開浄水場休止差止め等請求事件」とその仮処分を求める。本立て。一方、市水道部は早ければ来週後半にも府営水への切り替え作業を予定しており、地元の緊張感が高まっている。

原水の地下水汚染などを理由に一昨年12月、市水道部が休止を市議に報告し、地元とは8回にわたって話し合

# 宇治田原町 新年のついでに 『体力強化はインフラ整備』

## 奥田 町長 道路建設と土地活用強調

宇治田原町「新年のついでに」が11日、丁A京都市やましろを治田原交店で開催され、各界各層から約1500人が出席

提訴せざるをえない」と憤っている。原告団の代表は俊正和寛とし、国家賠償請求訴訟を含めて「開浄水場休止差止め等請求事件」を起すことと

# 5億4000万円の税収減に 地元

## 井澤 事務所 道路特定財源見直しなら

地元では話し合いと並行して提訴の準備を進め、原告団として名前を連ねることを承諾したのは目標の3倍となる311人となり、一口10000円の訴訟カンバは80万円を突破した。最短で来週後半に市水道部が切り替え作業に着手することが想定されるが、10日夜には第二次水道問題対策委員会を開き、16日に提訴することを決定。木村正孝水対委委員長は「継続中だった話し合い拒否は遺憾

本町にとつては、道路をほはじめとするインフラ整備が欠かせない」と強調した。そして「新名神の金線建設促進、国道307号奥山田バイパス、府道宇治木原線南バイパス、府道宇治田原大石東線拡幅等の早期完成、都市計画道路山手線の全線事業化などを



声で乾杯

保されるよう国や政党に強く要請していきたいと誓いを求めた。また、宇治田原町の新年のついでには毎年硬軟織り交ぜた企画を取り入れており、今回も「松下電器産業祭」と銘付けた。